

それいけ!

ISESAKI

荘園探偵団

女堀・淵名荘遺跡プロジェクト

開催趣旨

平安時代末から鎌倉・室町時代まで続いた
中世という時代、京都の皇室や貴族・寺社たちは
競って各地に荘園を作りました。
そして、荘園が生み出す豊かな富で家や組織、
国家を支えました。
京都の法金剛院というお寺は、
現在の伊勢崎市東部に
淵名荘（ふちなのしょう）
という荘園を作って、地元の武士に支配を
任せていました。
でも、市民の皆さんは淵名荘なんて

聞いたことがありませんよね？
淵名荘はもう消えてしまったのでしょうか？
そこで、市史編さん室は中世部会の専門家と
県内の大学生・高校生とが一緒になって、
「ISESAKI 荘園探偵団」を結成し、
市内に潜んでいる淵名荘の痕跡を集めて、
荘園の「見える化」に挑むことにしました。
このシンポジウムは「淵名荘遺跡プロジェクト」
というミッションにチャレンジした、
群馬の若者たちの歴史実践です。

2026 3.15 SUN
13:00~16:00(12:30開場)

赤堀芸術文化プラザ

事前申し込み不要

参加無料

■日程

第1部 基調講演

講演1 「女堀と淵名荘 ー伊勢崎中世の幕開けー」

講師：菱沼 一憲(中世部会専門委員 / 國學院大學栃木短期大学教授)

講演2 「荘園遺跡って何だろう？」

講師：築瀬 大輔(中世部会長 / 群馬県立女子大学教授)

第2部 トークセッション

「大学生・高校生が創る淵名荘遺跡」

パネリスト：伊藤 菜桜(群馬県立女子大学) 木村 遼香(群馬大学)
木村 帆香(高崎経済大学) 坂庭 雪音(共愛学園前橋国際大学)
笹本 真衣(高崎経済大学) 原 万智(群馬県立女子大学)
松本 悠那(群馬県立女子大学)
能登 凌瑚(群馬県立高崎商業高等学校) 増茂 遼(群馬県立高崎商業高等学校)

コメンテーター：築瀬 大輔(中世部会長 / 群馬県立女子大学教授)
菱沼 一憲(中世部会専門委員 / 國學院大學栃木短期大学教授)

コーディネーター：野口 華世(中世部会専門委員 / 共愛学園前橋国際大学教授)

VISITOR BENEFITS

* 参加者特典 *

『淵名荘遺跡ガイドブック』
を会場にてもれなくプレゼント!

